



2009年3月18日

MTV ジャパン株式会社

MTV Networks Japan 株式会社

視聴者投票で選ぶ、国際規模の音楽授賞式

MTV VIDEO MUSIC AWARDS JAPAN 2009

計 15 部門のノミネート作品を発表

安室奈美恵、コールドプレイ、Ne-Yo が最多 3 部門ノミネート！

**5 月 30 日(土) 夜 6 時 さいたまスーパーアリーナより授賞式生中継
授賞式 MC、出演者も一部決定！**

MTV ジャパン株式会社ならびに MTV Networks Japan 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:サミー・ユウ)は、今年で 8 回目を迎えるミュージック・ビデオの国際的授賞式「**MTV VIDEO MUSIC AWARDS JAPAN 2009 (エムティービー・ビデオ・ミュージック・アワード・ジャパン 2009、以下、MTV VMAJ 2009)**」の、計 15 部門のノミネート作品を発表しました。

今回のノミネート作品は、08 年 3 月 1 日～09 年 2 月 28 日に国内でリリースされた洋楽・邦楽全楽曲のミュージック・ビデオを対象に、MTV VMAJ 2009 実行委員会が別紙のとおり選出しました。**安室奈美恵、コールドプレイ、Ne-Yo** の 3 組が、それぞれ 3 部門で最多ノミネートを獲得しています。

そしてこのたび、栄えある授賞式の MC に**劇団ひとり**が決定しました。オリジナリティ溢れるキャラクターで、さまざまなエンタテインメント・シーンを股にかけて活躍している劇団ひとりが、音楽イベントの司会という新たなステージに挑戦します。

さらに授賞式を盛り上げるライブ・パフォーマンスも 5 組が決定しました。昨年の VMAJ で「最優秀女性アーティストビデオ賞」を獲得したファーギーを擁する世界的ヒップホップ・ユニットの**ブラック・アイド・ピース**。昨年の VMAJ で「最優秀ビデオ賞」を含む最多 3 冠に輝き、常にエンタテインメント・シーンの先端を走り続ける**EXILE**。世界中のキッズを虜にしてきたパンクロック・バンドの最高峰であり、今回の VMAJ が、「レコード・オブ・ザ・イヤー」を受賞した 2006 年のグラミー賞以来のアワード出演・パフォーマンスとなる**グリーン・デイ**。昨年 10 月の初来日ショウケースも大盛況だった、過激な発言で話題を振りまく新世代のロック・ディーヴァ、**ケイティ・ペリー**。爆発的なパワーを秘めたサウンドで日本のロック・シーンを揺るがす**9mm Parabellum Bullet**。洋邦さまざまなジャンルから、異なる個性とバック・グラウンドを持ちながらも圧倒的な存在感を放つトップ・アーティストが集結するステージは、VMAJ 最大の見どころのひとつです。

また、賞のプレゼンターなどを務めるゲスト・セレブリティにも、現時点で **AI、青山テルマ、ブルーマングループ、GIRL NEXT DOOR、加藤夏希、キマグレン、黒木メイサ、マキシマム ザ ホルモン、湘南乃風、w-inds.**という多彩な顔ぶれが決定しました。音楽、TV、映画、舞台など、さまざまなフィールドの第一線で活躍するゲスト陣が、年に一度の音楽祭典にいつもの華を添えます。

出演者は、今後も決定次第随時発表してまいります。

国内外から多数のアーティスト、セレブリティを招き開催する授賞式の模様は、**5 月 30 日(土)18 時より MTV にて生中継**し、全国 720 万世帯以上の視聴者に届けられます。

そして、各部門の最優秀賞を決定する視聴者・一般の方からの投票は、**3 月 18 日(水)～5 月 1 日(金)**の期間、ウェブサイト www.mtvjapan.com/vmaj (PC/ケータイ共通)で受け付けます。また、昨年より設けられた VMAJ ならではのユニークなカテゴリー「最優秀カラオケソング賞」は、ウェブサイトでの投票に加え、ノミネート曲を全国のカラオケ DAM で歌って投票することもできます。

MTV では、**投票いただいた方の中から抽選で 2,000 組 4,000 名様を授賞式にご招待**します。

■「MTV VMAJ 2009」ノミネート作品 一覧

※各カテゴリー内、アーティスト ABC 順 ※ビデオ・タイトルのあとの()内はディレクター名

賞カテゴリー	ノミネート作品
最優秀男性アーティストビデオ賞 [Best Male Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● 秦 基博 “フォーエバーソング” (野田智雄) ● KANYE WEST “Heartless” (Hype Williams) ● KREVA “あかさたなはまやらわをん” (須永秀明) ● Ne-Yo “Closer” (Melina) ● USHER “Love in This Club feat. YOUNG JEEZY” (Colin Strause & Greg Strause)
最優秀女性アーティストビデオ賞 [Best Female Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● 安室奈美恵 “NEW LOOK” (児玉裕一) ● 青山テルマ “何度も” (菊池久志) ● BEYONCE “If I Were a Boy” (Jake Nava) ● BRITNEY SPEARS “Womanizer” (Joseph Kahn) ● 宇多田ヒカル “Prisoner Of Love” (竹石渉)
最優秀グループビデオ賞 [Best Group Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● EXILE “Ti Amo (Chapter2)” (INOUE TETSUO) ● FRANZ FERDINAND “Ulysses” (Thirty Two) ● THE KILLERS “Human” (Danny Drysdale) ● 湘南乃風 “恋時雨” (宅野祐介) ● 東方神起 “呪文 -MIROTIC-” (Cho Soo Hyun)
最優秀新人アーティストビデオ賞 [Best New Artist Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● DUFFY “Mercy” (Daniel Wolfe) ● 福原美穂 “CHANGE” (LUIS ISHII HERNANDEZ) ● GIRL NEXT DOOR “偶然の確率” (武藤真志) ● KATY PERRY “I Kissed a Girl” (Kinga Burza) ● キマグレン “LIFE” (高木聡)
最優秀ビデオ賞 [Best Video of the Year]	<ul style="list-style-type: none"> ● 安室奈美恵 “NEW LOOK” (児玉裕一) ● BRITNEY SPEARS “Womanizer” (Joseph Kahn) ● COLDPLAY “Viva La Vida” (Hype Williams) ● EXILE “Ti Amo (Chapter2)” (INOUE TETSUO) ● サザンオールスターズ “I AM YOUR SINGER” (増山準哉)
最優秀ロックビデオ賞 [Best Rock Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● 9mm Parabellum Bullet “Living Dying Message” (島田大介) ● ACIDMAN “I stand free” (竹内鉄郎) ● FALL OUT BOY “I Don't Care” (Alan Ferguson) ● FRANZ FERDINAND “Ulysses” (Thirty Two) ● マキシマム ザ ホルモン “爪爪爪” (スミス)
最優秀ポップビデオ賞 [Best Pop Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● いきものがかり “気まぐれロマンティック” (河谷英夫) ● KATY PERRY “I Kissed a Girl” (Kinga Burza) ● LILY ALLEN “The Fear” (Nez) ● Perfume “Dream Fighter” (関和亮) ● RIP SLYME “太陽とビキニ” (中村剛)
最優秀 R&B ビデオ賞 [Best R&B Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● AKON “Right Now (NaNana)” (Anthony Mandler) ● 安室奈美恵 “Sexy Girl” (川村ケンスケ) ● JUJU feat. Spontania “素直になれたら” (MIXY) ● 加藤ミリヤ “19 Memories” (久保茂昭) ● Ne-Yo “Miss Independent” (Chris Robinson)
最優秀ヒップホップビデオ賞 [Best Hip Hop Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● KANYE WEST “Heartless” (Hype Williams) ● KREVA “あかさたなはまやらわをん” (須永秀明) ● LIL WAYNE “Lollipop feat.STATIC” (Gil Green) ● TERIYAKI BOYZ® “ZOCK ON! feat.Pharrell & Busta Rhymes” (NIGO®) ● T.I. “Live Your Life feat. RIHANNA” (Anthony Mandler)
最優秀レゲエビデオ賞 [Best Reggae Video]	<ul style="list-style-type: none"> ● HAN-KUN “HOTTER THAN HOT” (田中裕介) ● KARDINAL OFFISHALL “Dangerous feat. AKON” (Gil Green) ● MIGHTY JAM ROCK “U.P. STAR” (tatsu & nato) ● NATTY “Cold Town” (Eran Creevy) ● RYO the SKYWALKER “EVER GREEN” (蘭田賢次)

最優秀ダンスビデオ賞 [Best Dance Video]	<ul style="list-style-type: none"> • THE BPA “Toe Jam feat. DAVID BYRNE & DIZZEE RASCAL” (Keith Schofield) • DAN LE SAC VS SCROOBIUS PIP “汝、つねにキメるべし ~Thou Shalt Always Kill~” (Nick Frew) • KRAAK & SMAAK “Squeeze Me feat. BEN WESTBEECH” (Andre Maa) • TOWA TEI “Mind Wall feat. Miho Hatori” (中村剛) • UKAWANIMATION! feat. 石野卓球 x 萩原健一 “惑星のポートレート 5 億万画素” (UKAWANIMATION!)
最優秀映画ビデオ賞 [Best Video from a Film]	<ul style="list-style-type: none"> • AI “おくりびと” from “おくりびと” (「おくりびと」制作委員会) • JACK WHITE & ALICIA KEYS “Another Way to Die” from “007 慰めの報酬” (PR Brown & MK12) • MADONNA “4 Minutes feat. JUSTIN TIMBERLAKE & TIMBALAND” from “ゲット スマート” (Jonas & Francois) • monobright “あの透明感と少年” from “アフタースクール” (内田けんじ) • レミオロメン “夢の蕾” from “感染列島” (針谷健二郎)
最優秀コラボレーションビデオ賞 [Best Collaboration Video]	<ul style="list-style-type: none"> • MADONNA “4 Minutes feat. JUSTIN TIMBERLAKE & TIMBALAND” (Jonas & Francois) • NELLY and FERGIE “Party People” (Marc Webb) • スチャダラパー + 木村カエラ “Hey! Hey! Alright” (南関東逆境会(大根仁・ニルイセン・石田雄介)) • T.I. “Live Your Life feat. RIHANNA” (Anthony Mandler) • 土屋アンナ feat. AI “Crazy World” (UGICHIN)
最優秀アルバム賞 [Best Album of the Year]	<ul style="list-style-type: none"> • 絢香 『Sing to the Sky』 • COLDPLAY 『VIVA LA VIDA OR DEATH AND ALL HIS FRIENDS』 • Mr.Children 『SUPERMARKET FANTASY』 • Ne-Yo 『YEAR OF THE GENTLEMAN』 • 宇多田ヒカル 『HEART STATION』
最優秀カラオケソング賞 [Best Karaoke! Song] <small>※この賞への投票はMTVのウェブサイトに加え、全国のカラオケDAM設置店でも受け付けます。</small>	<ul style="list-style-type: none"> • Aqua Timez “虹” (番場 秀一) • COLDPLAY “Viva La Vida” (Hype Williams) • FUNKY MONKEY BABYS “希望の唄” (三木孝浩/土屋隆俊) • キマグレン “LIFE” (高木聡) • MARIAH CAREY “Touch My Body” (Brett Ratner)

■開催概要

- イベント名: MTV VIDEO MUSIC AWARDS JAPAN 2009
- 日時: 2009年5月30日(土)
- 会場: さいたまスーパーアリーナ(埼玉県さいたま市)
- 放送: 5月30日(土)18:00~20:00 MTVにて生中継
- 出演者: **【MC】** 劇団ひとり
【ライブ・パフォーマンス】 BLACK EYED PEAS、EXILE、GREEN DAY、KATY PERRY、9mm Parabellum Bullet (※ABC順)
【ゲスト・セレブリティ】 AI、青山テルマ、BLUE MAN GROUP、GIRL NEXT DOOR、加藤夏希、キマグレン、黒木メイサ、マキシマム ザ ホルモン、湘南乃風、w-inds. (※ABC順)
※ ライブ・パフォーマンス/ゲスト・セレブリティは今後も決定次第、随時発表いたします。
※ 各出演者の写真/プロフィールをご用意しております。
- 投票応募期間: 3月18日(水)~5月1日(金)
- 投票応募方法: 15部門の中から3部門以上を選び、それぞれ5つのノミネート作品の中から最もふさわしいと思うミュージック・ビデオに投票し、必要事項をご記入の上、ご応募ください。
- 投票応募先: MTV ジャパンのウェブサイト www.mtvjapan.com/vmaj (PC/ケータイ共通)
- ご招待人数: 2,000組 4,000名様
- お問い合わせ先: MTV HOTLINE Tel: 044-722-6660 E-mail: info@mtvjapan.com
- 主催: MTV JAPAN
- Special Sponsors: ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社、株式会社第一興商、コカ・コーラ
- myMTV Supporter: スニッカーズ®

###

【MTV VIDEO MUSIC AWARDS JAPAN】

音楽を「聞くもの」から「見て楽しむもの」へと変えたパイオニア「MTV」を象徴する、伝統ある米国「MTV Video Music Awards」の日本版として、MTV ジャパンが2002年より開催する、国際規模の音楽授賞式です。年に一度、年間でもっとも優秀なミュージック・ビデオを決定し表彰する大型イベントで、多岐の部門にわたるノミネーションは、「映像作品としてのクオリティ、インパクト、斬新さ、楽曲とのマッチング」、「楽曲自体のクオリティ」、「アーティスト自身の魅力／パワー」の3点を重視し、アーティスト的な側面だけでなく、テクニカルな観点からなど、さまざまな角度から選考を重ね、決定されます。授賞式には国内外から多数のトップ・アーティスト、セレブリティが出演し、オーディエンス、視聴者、アーティストと一緒に楽しめる音楽祭典です。また、海外のアワードではお馴染みの「レッド・カーペット・ショー」も実施し、国内で開催される他の音楽イベントとは一線を画したインターナショナルな祭典として、毎年大きな注目を集めています。

【MTV】

世界160カ国以上で展開する世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」は、2001年1月1日に日本国内においてケーブルテレビ、CSを通じてチャンネル放送と公式ウェブサイトを開始。世界の視聴者数は5億世帯を超え、日本では720万を突破。洋楽・邦楽の最新ヒットチャートやビッグアーティストの独占映像で「誰もが観たい・聴きたい音楽」を中心にコンテンツを編成・制作。音楽だけではなく映画やファッションなど多彩なコンテンツをユーザー環境により様々スタイルで楽しんでいただけるよう、TV、ウェブ、ケータイなどマルチプラットフォームで発信しています。若者の最先端カルチャーをリードし続けるMTVの放送は、全国のケーブルテレビ、スカパー！(ch.270)またはスカパー！e2(ch.323)をはじめブロードバンド放送などを通じて一般のご家庭、シティホテルや飲食店等でご覧いただけます。

###

【ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社】

通信インフラの構築から端末の提供までグローバルにビジネスを展開してきたスウェーデンのエリクソン社の通信技術とソニーのエレクトロニクス技術、エンターテインメント資産が融合。ソニー・エリクソンは、両社の携帯電話事業の合併会社として2001年10月1日に誕生しました。本社機能を英国ロンドン、開発拠点をスウェーデン、日本、北米、中国、インドなどの各国に擁し、日本国内向けの製品開発だけでなく、世界市場に向けた魅力的で革新的な製品を開発。80を超える国と地域でビジネスを展開しています(2007年現在)。

【株式会社第一興商】

第一興商は、創業以来、業務用カラオケのリーディングカンパニーとして音楽文化とカラオケの普及・浸透に寄与。現在では、業務用カラオケ機器「DAM」シリーズの稼働台数シェアは市場の50%を超えています(約56%:08年9月末・第一興商調べ)。また近年では、業務用カラオケ事業のみならずカラオケルーム運営事業、飲食店事業、モバイル関連事業、音楽ソフト事業、衛星放送事業等を展開。有力なコンテンツホルダーとも積極的に連携し「音楽文化を守り、歌う事の素晴らしさをもって、社会に楽しさや明るさを届ける」という使命を全うするべく、総合的な音楽エンターテインメントを創出し発信しています。

【日本コカ・コーラ株式会社】

日本のコカ・コーラシステムは、「コカ・コーラ」「ジョージア」「アクエリアス」「爽健美茶」「コカ・コーラ ゼロ」「ファンタ」などのブランドを中心とした幅広い清涼飲料のポートフォリオと、地域に根ざして展開する様々な企業活動を通じて、お客様の毎日に爽やかさとうるおいをお届けしています。2009年3月2日からは、日々幸せを後押しするものとして音楽とともに「コカ・コーラ」の存在があることを発信した「コカ・コーラ ハッピーミュージック」キャンペーンを実施しています。

■ このリリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先

MTV Networks Japan(株) 広報部 日比、峯村 Tel: 03-6434-3107(直通・平日) E-mail: pr@mtvn.jp

■ このリリースに関する一般の方からのお問い合わせ先

MTV HOTLINE Tel: 044-722-6660 E-mail: info@mtvjapan.com